

# リビンググループが考えるSCM

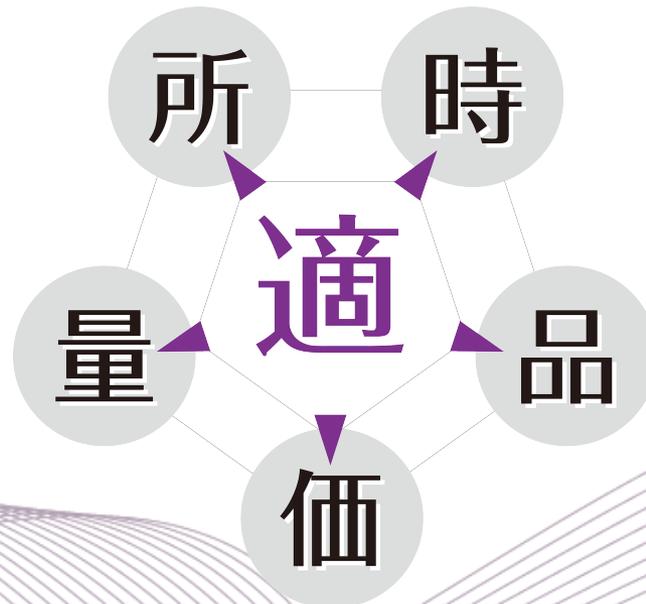
消費者が望む最適な商品を、最適な時に、買いたくなるプライスで。

しかも十分な収益性を確保したリーズナブルな価格。

この考えをリビンググループは『5適』で表しています。

すなわち「適時」「適品」「適価」「適量」「適所」。

モリリンのサプライチェーンだけが実現できる市場優位性です。



# SCMの主な流れ

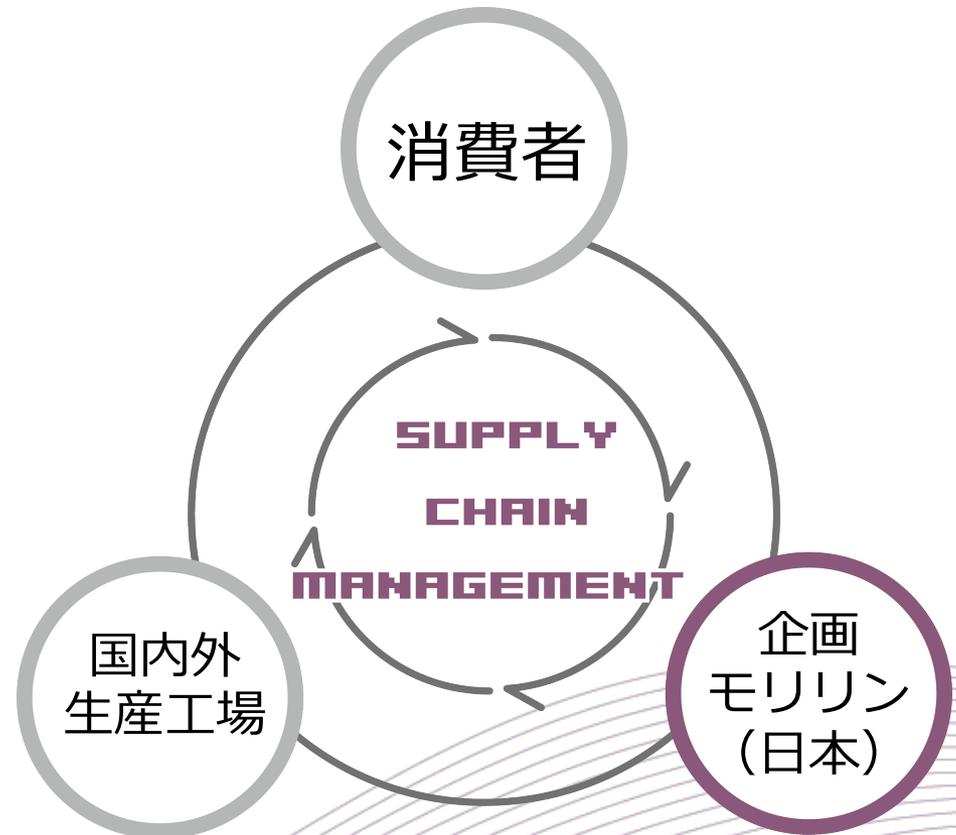
ビジネスの全体最適を実現する、モリリン・サプライチェーンマネジメント。

生産・物流は、すべてモリリンがマネジメントする直轄企業。

一般的な業務委託・合併という手法ではなく、短納期や多品種少量生産などお客さまのニーズに速やかに対応できる柔軟さが最大のアドバンテージ。

最適な商品を、最適な時に、しかも十分な収益性を確保したリーズナブルな価格で。

モリリンのサプライチェーンだけが実現できる市場優位性です。



# SCM情報システム関連図



顧客価値の最大をめざして、サプライチェーンマネジメント(SCM)の構築を進めています。

そのSCMを支えているのが生産・物流のインフラの拡充、それに情報システムの整備です。国内外で進めている生産・物流のインフラ充実は、素材から縫製まで、またアパレル製品からミシン糸などの資材関連まで進んできました。

SCMを支え、商品と情報の円滑な管理を行っていくのが情報システムです。

リビング製品のM-LOSをはじめ分野ごとの特徴に合わせた情報システムを確立していましたが、さらにこれを統合し、貿易面の管理まで行うモリリン貿易システム「M-TOS」も作りあげました。

繊維専門の商社として、今後も顧客価値を高められるSCM構築、それを支える生産・物流、情報システムの整備を進めてまいります。